

2022年度 日本工学院専門学校											
ダンスパフォーマンス科											
選択ダンススキル4											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	町永一美			実務 経験	有	職種	プロダンサー				
担当教員紹介											
日本女子体育短期大学舞踊科卒業後、渡米しニューヨークでダンスを学ぶ。 フロリダディズニールードに出演、帰国後、東京でK' z Dance Studioを主宰。 劇団四季 Jazz ダンス講師、埼玉西武ライオンズ「bluelegends」ディレクターを務める傍ら全国各地のステージイベントやショーの振付・監修、 PV・映画等での振り付け指導、CMや舞台の振付等多岐に渡り活躍中											
授業概要											
この科目ではJAZZの基礎的な動きを習得します。シアタージャズを中心に、テーマパークダンスやチアダンス等、毎レッスンテーマを持った振付により表現力を磨く事を目的とします。クロスフロアの練習も行い、オーディションを想定したレッスンを行うことで個人の表現力を磨くレッスン内容になります。ステージや舞台で求められている表現方法を学ぶとともに、オーディション合格も目標とした実践的なレッスンと指導を行います。											
到達目標											
講義を通じて就職活動、オーディション合格に必要な自己PR術を習得する。正しい履歴書の作成方法を学ぶ。社会人として必要な積極性や協調性を講義内のディスカッションや課題研究を通して学ぶ。											
授業方法											
この科目ではストレッチ、体幹トレーニング、クロスフロアを毎回行っうえで、シアタージャズを中心に、テーマパークダンスやチアダンスまで振付を通して表現力を磨きます。											
成績評価方法											
試験・課題	30%	試験と課題を総合的に評価する									
レポート	40%	授業内容の理解度を確認するために実施する									
成果発表	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する									
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
前回レッスンの動き・ステップ・振り付けを自主練習して実習に臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
適時レジュメ・資料を配布する											
回数	授業計画										
第1回	授業全体の流れの説明の実施、シアタージャズ意識した振り付け										
第2回	ストレッチ、姿勢作りのトレーニング										
第3回	ストレッチ、基本姿勢からの正しいウォーキング										
第4回	ストレッチ、クロスフロアなどで基本的なステップを使い音と体をなじませる										
第5回	ストレッチ、クロスフロア、簡単なダンスのステップ										

2022年度 日本工学院専門学校	
ダンスパフォーマンス科	
選択ダンススキル4	
第6回	ストレッチ、クロスフロア、反復練習
第7回	ストレッチ、クロスフロア、音楽に合わせた振付を覚える
第8回	振付けにフォーメーションを作り舞台上での感覚を養う
第9回	フォーメーションの発表
第10回	ペアダンスを学ぶ
第11回	テーマに沿った振付を通し表現力を磨く（JAZZ基本）
第12回	テーマに沿った振付を通し表現力を磨く（シアターJAZZ、コンビネーション）
第13回	テーマに沿った振付を通し表現力を磨く（JAZZ応用・チア）
第14回	テーマに沿った振付を通し表現力を磨く（JAZZ応用・舞台ミュージカル）
第15回	授業のまとめ、舞台を想定したフォーメーション